

●リニア新駅設置にふさわしい「奈良市」！

ルーツ オブ ジャパン

奈良市は約 1300 年前に、大陸からシルクロードを通じて伝わった様々な文化や技術を受け入れ、今の日本の礎が築かれた場所です。長い時間の中で培われてきた奈良市が誇る歴史と文化こそが世界に発信すべき日本の魅力といえます。

観光地としての魅力

奈良市は、日本の古都として国内トップレベルの観光資源を有し、国内外から年間 1,500 万人以上の観光客が訪れる国際文化観光都市です。

奈良市リニア新駅の利便性

奈良市は奈良県唯一の中核市であり、県内の政治・経済・文化の中心地です。また、奈良市リニア新駅は、市街地型候補地はもちろんのこと、郊外型候補地についても、JR 関西本線と近鉄京都線に近接し、大和北道路の奈良北 IC が計画される等、奈良県随一の交通結節点となる可能性があります。

関西の東の玄関口になる奈良市リニア新駅が設置されれば、利用者の利便性は格段に上がります。

最先端の科学技術「学研都市」

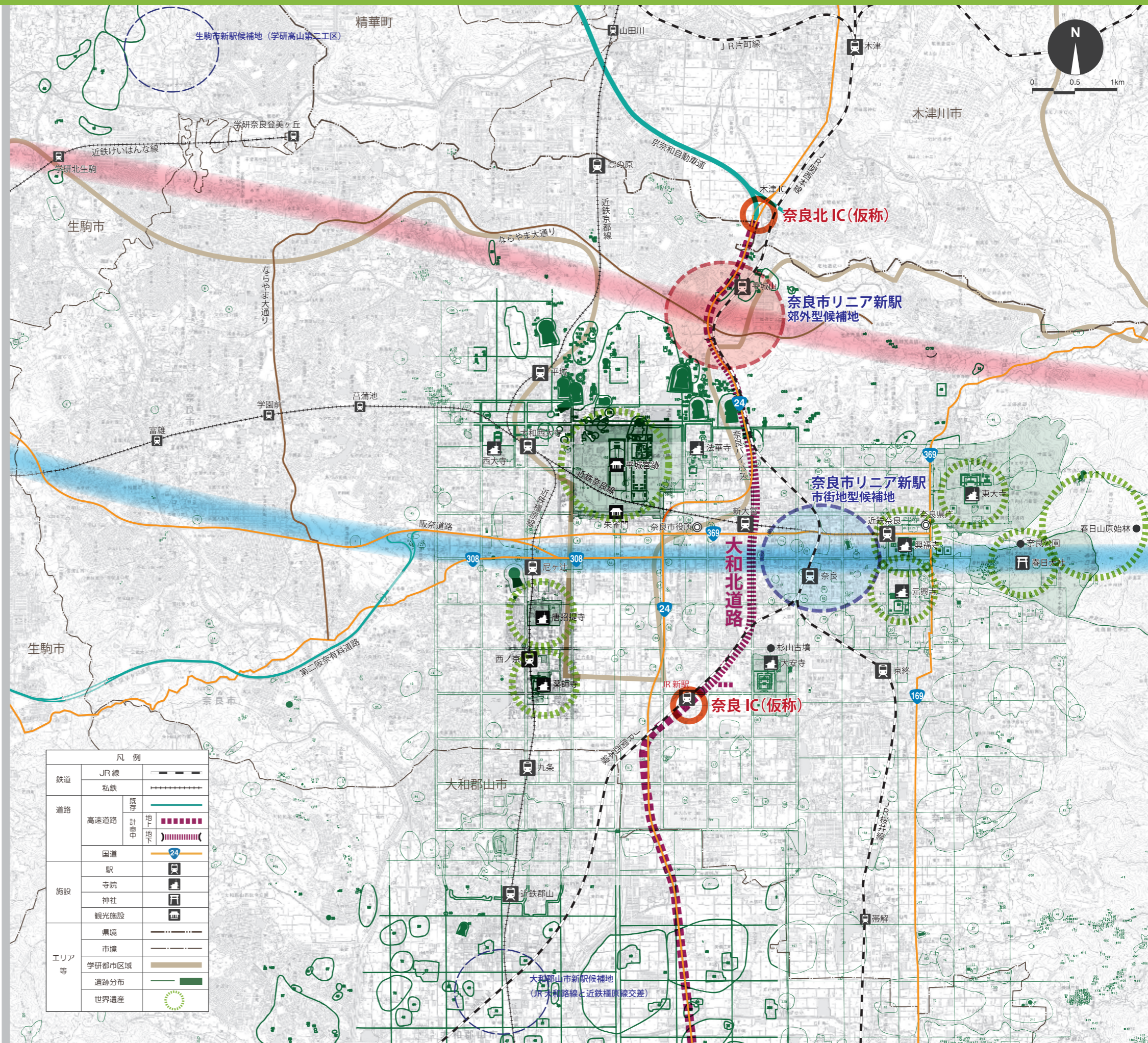
奈良市リニア新駅は、多様な分野の先端研究機関・大学・企業が集まり、日本の未来にとって大きな可能性を秘めた「関西文化学術研究都市」に近接します。



遺跡は大丈夫？

奈良市は、遺跡等の分布が多い世界遺産集積エリアに近接していますが、大和郡山市等の県内候補地と比較すると、市北部の平城山地域周辺は遺跡の分布が少なくなっています。

※ベースマップは国土地理院発行の電子地形図 25000 を使用したものです。
 ※マップに掲載している遺跡範囲は奈良県遺跡地図Web から転載したものです。
 ※線①() 線②() は奈良市内にリニア新駅が設置されると仮定した場合に通過する可能性のあるルートを示したものであり、実際の通過ルートは事業主体である JR 東海が決定するため現在は未定です。



スーパー・メガリージョンと奈良市

奈良市にリニア新駅ができることにより、世界から日本最古の歴史文化と先端科学技術にダイレクトアクセスできます！

リニア中央新幹線が全線開通すると三大都市圏（東京・名古屋・大阪）が約1時間につながるスーパー・メガリージョンが形成されます。具体的には、東京圏は世界有数の国際的機能、名古屋圏は世界最先端のモノづくり・研究開発機能、関西圏は歴史・文化の発信地という特色があり、それらが対流・融合することで新たな価値の創出が期待されます。また、奈良市にリニア新駅が設置されることで、近接する関西文化学術研究都市と筑波研究学園都市や大学、研究機関、企業等との連携が強化され、知的対流（ナレッジ・リンク）の形成・拡大により高度な価値創造が行われる可能性があります。

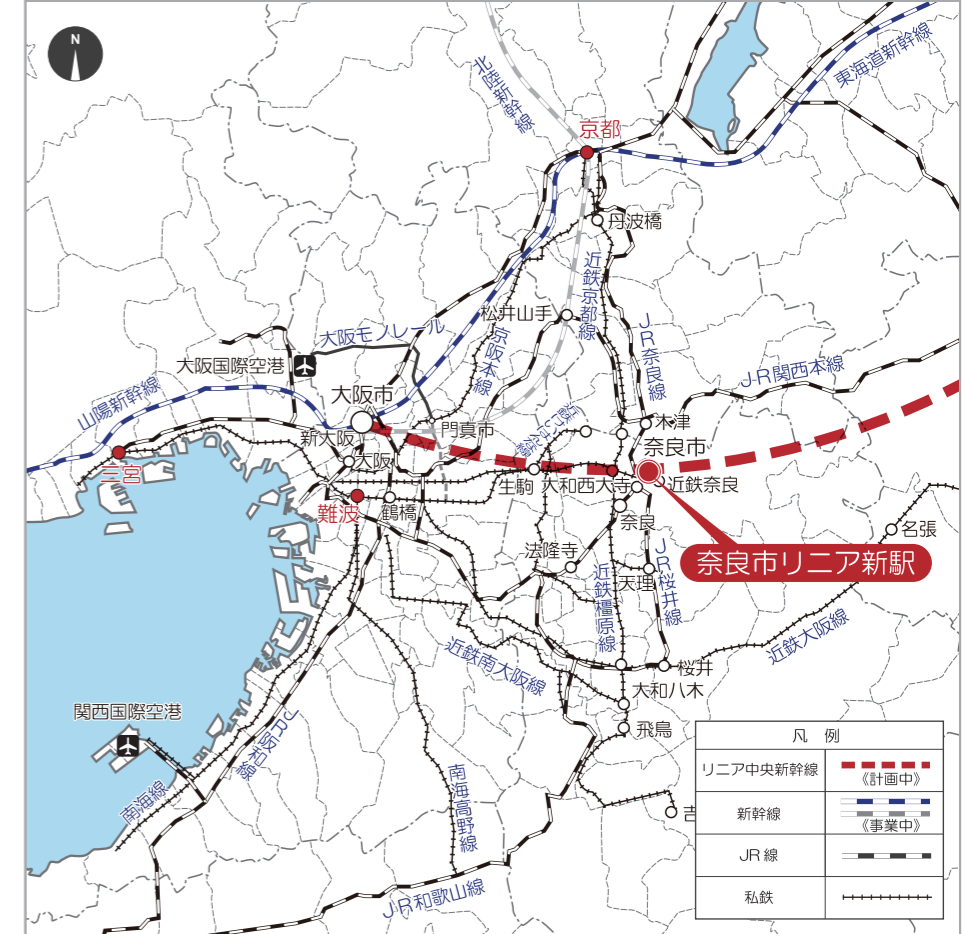


ローカル鉄道ネットワークとの連携

奈良市リニア新駅から、ローカル鉄道ネットワークにより関西各地の主要都市に容易にアクセスできます！

- 奈良市リニア新駅の設置により、東京-奈良間が約1時間でつながることによって大幅に移動時間が短縮され、奈良市内やその周辺に長い時間滞在することができます。
- 奈良市は関西の中心に位置するだけでなく、ローカル鉄道ネットワークが充実しているため、奈良市を起点とし関西の隅々まで観光客を運ぶことができ関西の観光の中心拠点となりうる可能性を秘めています。

鉄道ネットワーク



関西圏における中心拠点

奈良市リニア新駅は関西圏のほぼ中心に位置し、観光や経済活動等さまざまな側面において中心拠点となる可能性があります。

〈奈良市リニア新駅を中心とした主要都市〉

圏域	主要都市名
50km圏内	大阪市(大阪府) 京都市(京都府) 大津市(滋賀県)
100km圏内	神戸市(兵庫県) 津市(三重県) 和歌山市(和歌山県)
150km圏内	名古屋市(愛知県) 岐阜市(岐阜県) 徳島市(徳島県)



関西のヘソ

関西広域道路のネットワークとの連携

計画されている道路やICにより、奈良市新駅から高規格道路網へのアクセスがスムーズになります！

- 奈良市リニア新駅は、将来整備が予定される「関西大環状道路」の外環状（京奈和自動車道）に隣接しており、奈良市への新駅設置により、関西圏の強力な広域道路ネットワークへのアクセスポイントが生まれることとなります。
- 奈良市リニア新駅周辺（平城山駅周辺）には、大和北道路の奈良北ICが計画されており、高規格道路網へのアクセスがスムーズになります。

道路ネットワーク

